



粟井小だより「雄飛の風」

HP: <http://awai-es.city-kanonji.ed.jp>

第22号
観音寺市立
粟井小学校

おもちゃまつり

12月15日(金)、1・2年生が粟井保育所の年長さんを招待して、おもちゃまつりを開催しました。これは生活科の時間を利用して「輪投げ」や「どんぐりコマ」「マグネットつり」「ボーリング」など、自分たちで考え用意したおもちゃコーナーを、保育所のお友だちに楽しんでもらう活動です。1・2年前はお客さんの立場だったけれど、小学校のお兄さん・お姉さんとして、どうしたら楽しんでもらえるか真剣に考え、笑顔で対応することができた、心温まる60分となりました。

以下は、子どもたちの活動後の感想の一部です。

優しく教えてあげたり、シールをはってあげたりできました。保育所の子が喜んでくれたから作ったかいがあったなと思うと、とてもうれしかったです。真鍋大和②

どんぐりごま屋さんになりました。保育所の子にやり方を教えてあげました。回せた時に「すごいね」と言ってあげました。保育所の子も上手でした。秋山千歩①

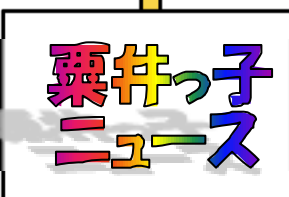


ドラえもん募金

12月1日からの全国一斉地域歳末助け合い募金の一環として、毎年行っている「ドラえもん募金箱」を利用した募金活動を行いました。児童会役員が集計したところ、今年

13,516円

の募金が集まりました。これを、12月11日(月)に、児童会から市社会福祉協議会の方に手渡しました。この時、この募金をどのように活用するかを聞き、後日、全校生に伝えました。



じゃんけん グランプリ 2017

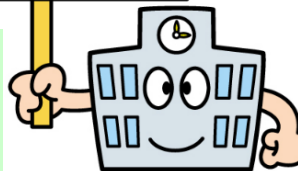
毎年恒例、児童会企画の「じゃんけんグランプリ」。今年も全校生68名が、先生方も含めて、5人1組の16チームに分かれて、熱い戦いを繰り広げました。児童会役員のアイディアで、今年も新ルール「ボーナスチャレンジ」が採用されました。これは、5人のグループが異学年及び男女混合で形成されている場合5人全員が負けても6人目がボーナスとして復活できるものです。これが

ドラマを生みました。それまで、一方のチームが一人で5人ぬきを達成しました。もう後がないもう一方のチームはボーナス6人目。そこから、怒濤の6連勝で大逆転。見ていたみんなが大興奮した、素晴らしい決戦でした。

12月19日(火)の全校集会で、決勝戦・3位決定戦が行われました。栄冠に輝いたのは

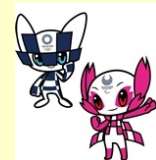
チーム名 うまい棒チーム

メンバーは、増田魅騎⑥、藤目琉碧⑥、石山愛⑤、今滝海輝⑤、真鍋知稔⑤でした。幸運な5人に拍手大喝采でした。



オリンピック マスコット投票

学校だより第20号で紹介したように、全国の小学生に任された2020年の東京オリンピック・パラリンピックのマスコット選び。本校でも、各学年で投票を行いました。結果は、以下のようになりました。



アを選んだ学年
1年

イを選んだ学年
4年・5年



ウを選んだ学年
2年・3年・6年